

のあることや特別に配慮しなければならないことがあれば契約者に教えること。

#### 4 ペストコントロール・プラン

契約者は COR に対し、ペストコントロール・プランを契約実施の少なくとも 5 日（実働日）前に提出すること。受け取った COR は、受理するかどうかを 2 日（実働日）以内に、その決定結果を知らせること。もしプランに不備があったり、承認できないことがあれば、契約者に 2 日（実働日）以内に修正を要求する。契約者は契約後 5 日以内に初発施工のため訪問する。

ペストコントロール・プランは以下の 5 つのパーツからなっている

A 使用する材料と器具：使用する Pesticide のラベル、MSDS、使用する器具のブランド名、ネズミ用ベイトボックス、虫やネズミのトラップ、害虫モニター用器具、害虫探知機、その他のペストコントロール用装置・用具などのブランド名。

B モニターと探知のための方法：契約者は害虫類の潜伏箇所や接近しそうなところを特定するための方法と手段を明記する。契約期間中は害虫のポピュレーションのレベルに見合った評価法を行うこと。

C 各ビル或いは場所ごとのサービス・スケジュール：契約者は週ごと、月ごとの訪問回数、訪問日、おおよその時間をしめすこと。

D ペストコントロールに関係する構造上・作業上の問題点を明記する：害虫の食料になるもの、水、隠れ場所、浸入路にな

るもの、などを場所ごとに示し、解決法を書く。

E 処理者（アプリーケーター）のライセンス：このビルで仕事を行うに必要な、州の発行した職業アプリーケーター・ライセンスのコピーを契約者は提出すること。

契約者は認可されたプランに従って仕事を遂行する責任がある。薬剤、作業者の変更を含め、プランに変更があれば、事前に COR の賛同を得ること。

#### 5 記録の保管

契約者はビルごと、場所ごとに、ペストコントロール記録簿（Log book）、或いはファイルに記録する責任がある。これらの記録簿は常に所持し、訪問ごとに契約者が記入すること。これらには少なくとも以下のことが記入されていること。

A ペストコントロール・プラン：契約者が承認したペストコントロール・プランのコピー、そこで使うラベル、MSDS、器具、機器のブランド名、サービススケジュール。

B GSA Form 3638, Pest control work & inspection report（別紙）：このよう様式は、日常のサービスで要求されること、緊急の仕事を含むやった仕事すべてを書くために使用される。訪問が終われば、契約者の社員がそれに書き込み、サインし、日付けを入れ、その日或いは次の日に記録簿或いはファイルに差し戻すこと。

C 契約者のサービス報告フォーム：契約者のサービスレポート様式のうち、顧客コピーには使用した Pesticide のすべての情報

を書くこと。GSA Pest control work & inspection report には Pesticide 処理のすべての情報が記入されていないと正式書類にはならない。

## 6 サービスの方法と時間

A サービス訪問の時間枠: 契約者はビルの営業時間帯で作業するときは、テナントの健康・生産に悪影響を与えないように作業しなくてはならない。定められた正規の時間帯以外で仕事をする場合には 1 日前に COR に伝えること。

## B 安全と健康

- (1) 契約者は契約実施中は、安全に注意し、よく監督すること。すべての仕事は、連邦・州・市の安全と健康についての方針と一致していること。方針に矛盾があれば、厳しい方を採用すること。
- (2) 契約者は仕事中の個人の健康と安全に適用される法令に従って責任と義務を果たすこと。

C 入室制限: 建物内には入室制限のある部屋があるが、COR に事前に説明すること。契約者はその制限事項をよく守り、ペストコントロール・プランにも採り入れておく事。

D 制服と保護具: 契約したビルの内外で働く従業員は、すべて統一したユニフォームを着用すること。契約者は必要に応じ仕事の安全に必要な保護具を各自に着用させること。保護具・器具は少なくとも OSHA (U.S Occupational Safety and Health Administration) の基準にパスしているこ

と。

E 車両: 契約者が使用する車両は州・地方の基準にパスしていること。

## 7 緊急時のサービス

COR は、場合によっては、契約者の通常の取り決めを越えて、修正的なサービスを求めることがある。契約者はこれらの例外的なケースに応じた事項を要求されると 3 時間以内に行うこと。

## 8 契約者の社員

契約事項に従ってペストコントロールを行う契約者の社員は、それぞれに応じたライセンスを常に携帯していること。ライセンスを持った人の下で、ライセンスを持たない人が働いてはならない。

## 9 Pesticide の利用

契約者はラベルに従って、Pesticide を使用する責任がある。契約者が使用するすべての Pesticide は EPA、州の登録を受けていること。運搬、取り扱い、使用に際し、メーカーのラベル、連邦、州、地方の法令の指示を守ること。

契約者は Pesticide の使用に関し以下のルールを守ること。

A 認可製品: 契約者はペストコントロール・プラン以外、或いは COR との間でかわした文章に掲載されていない Pesticide を使ってはならない。

B Pesticide の貯蔵: 契約者は仕事をするビルの中に Pesticide を保管してはならない。

C 必要時のみ処理：Pesticide の処理は必要時のみ行い、定期的には使用しない。目視調査或いはモニター器具による調査で、害虫類がいることが判明したときのみ、Pesticide を使うこと。サーベイランスの結果、害虫やネズミの汚染が起こりそうなところに、予防的に処理したい場合は COR の承認が必要となる。いかなる予防処理も COR の承認なしに行ってはならない。

D リスクを最小限にする：必要に応じ Pesticide を用いる時、契約者は最も危害の少ない物を使うこと。正確な処理技術を採用して最小限の Pesticide を使って防除の目的を達成すること。

## 10 害虫の防除

A Pesticide を使わない手法を強調：契約者はできるだけ Pesticide を使わない手法を用いること。例えば、

- (1) ゴキブリがいた場合、初発処理はスプレーよりも、むしろ背負い式掃除機を使うことが標準的であると考えること。群飛したシロアリの羽アリやクモの巣の除去にもこれを採用すること。
- (2) 室内のハエ対策にはスプレーするより、捕獲器を使うほうが標準的であると考えること。

B 割れ目・隙間 (Crack & Crevice) への Pesticide 処理：契約者は、すべての Pesticide 処理は割れ目・隙間処理のみとすること。このことを契約文に明記し、処理中も処理後も薬剤が見えないように処理すること。

C Pesticide の表面スプレー或いは空間処理：表面にスプレーしたり、空間処理 (fogging) の方法は、実際にうまく駆除できない場合にのみ例外的に認められる。契約者は Pesticide を表面散布或いは空間処理する場合、事前に COR の許可をとること。作業はテナントがいる時には、行ってはならない。契約者はテナントや従業員の安全のため、必要な注意事項を前もって行い、処理箇所の Pesticide 汚染を防ぐこと。

D モニタリング：粘着トラップは室内の害虫防除の結果のガイドとして、努力の評価を見るために使われる。

## 11 ネズミ防除

A 室内での捕鼠：一般的に言えば室内での、ネズミ防除は、トラップのみで行うこと。こういったものは一般の人々が見えないところ、日常の清掃やその他の作業に影響されないところに配置すること。捕獲器は、COR が承認したスケジュールでチェックすること。捕まったネズミの廃棄、死体の適切な廃棄は契約者の責任である。

B 殺鼠剤の使用：例外的ではあるが、ビル内のネズミ駆除に殺鼠剤が必要になった時、契約者は事前に COR の許可をとること。すべての殺鼠剤はパッケージ有無に関わらず、子供・ペット・野生生物・室内動物が子被けない所に配置する。さもないならば、EPA の許可する “いたずら防止タイプ (Tamper-proof)” のベイトボックスに入れること。一般的に言えば、建物外での殺鼠剤処理は可能な限りネズミの穴に入れる

こと。

C ベイトボックスの使用:すべてのベイトボックスはEPAが認めた、標的外動物に安全なものを使うこと。そして以下を守ること

- (1) ベイトボックスはすべて人から見えな  
いところ、日常の作業に邪魔にならない  
ところにおくこと。
- (2) ベイトボックスの蓋は、しっかり閉まり、  
ロックできること。
- (3) ベイトボックスはなにかしっかりした  
ものに固定するか、地面・壁などにアン  
カーを打って持っていられないように  
すること。
- (4) 殺鼠剤はベイトボックス内の喫食室に  
入れること。ボックス内の通路部には置  
かないこと。
- (5) ベイトボックス内部のラベルには、契約  
者の社名・住所・設置日・点検日を記入  
すること。

## 12 構造改修とアドバイス

契約期間中、契約者は構造やサニタリー、害虫の食料・水・隠れ家の削減につながるような改修方法をCORにアドバイスする責任がある。表示した改修が行われたかどうかに関係なく、契約者は害虫を適切に抑制する責任がある。契約者にはペストコントロールの一部である構造的改修を行う責任はない。しかし、契約者は害虫の隠れ家になっているものや、侵入路になるものを防ぐためのコーキングやシーリングなどのちょっとした改修はCORが認めてくれることがある。しかし、事前にCORの許可はとること。

## 13 プログラムの評価

CORは効果と安全という観点から絶えずプログラムを評価し、必要に応じて変更を要求すること。契約者は、指摘された問題点を変更するためのアクションをとること。

## 14 品質管理プログラム

契約者は契約が要求していることを確実にやるため、品質管理プログラムを作ること。契約の5日前までに契約者は担当者にプログラムのコピーを見せること。プログラムには以下のことが含まれていること。

A インスペクションシステム:契約者の品質管理システムは契約のすべてをカバーしていること。システムの目的は、行ったことに不満足であるとか、CORに問題手を指摘される前にサービスの品質の欠点を探し出し、修正することにある。

B チェックリスト:品質管理チェックリストは定期・不定期のインスペクション中の契約実施を評価する場合に用いられる。チェックリストは契約者がサービスするすべてのビル・すべての仕事が含まれる。

C ファイル:品質管理ファイルには、契約者によって行われたインスペクションの記録・修正アクションも記入すること。

D インспекター:契約者は品質管理インスペクションを行う責任者の名前を公表すること。





**DEPARTMENT OF THE ENVIRONMENT**  
**CITY AND COUNTY OF SAN FRANCISCO**  
JARED BLUMENFELD, DIRECTOR

**ATTACHMENT A: Integrated Pest Management Program**  
**2004 Reduced-Risk Pesticide List**

January, 2004

**Preamble**

The following list represents the pesticide products approved for use under San Francisco's Integrated Pest Management Ordinance (Adopted 10/96, Section 39.8(f), San Francisco Municipal Code). The list will be updated on an as-needed basis to reflect the availability of new reduced risk products and the removal of products with the greatest human health and environmental concern. Products are designated as Allowed (A), Limited Use (L), and Limited Use of Special Concern (L\*). Each limited use product is accompanied by the specific circumstances under which it is approved for use. In all cases, restrictions on use as determined by the label are to be followed as required by law. Integrated Pest Management (IPM) Programs involve a number of elements to control pests while ensuring a safe working and play environment. Chemical pesticides represent only a single control strategy and are used only as a last resort. Thus all chemicals included in the Reduced-Risk Pesticide List are assumed to be used only after programs are in place to improve sanitation, prevent pest infestation, and implement non-chemical management measures. If such a pest management program proves insufficient to control a pest then the chemicals listed below may be utilized as tools according to the restrictions specified for each pesticide product.

San Francisco's IPM Ordinance allows for chemicals to be used that are not on the Reduced-Risk Pesticide List through an exemption process. The Department of the Environment reviews all exemption requests and exemptions will only be granted in cases of well-documented need for the pesticide and when all other alternatives have been tried or deemed impractical. In addition, requesting departments must develop a pest management plan for preventing further use of the pesticide.

One important goal of an IPM program is to reduce the unnecessary use of chemical pesticides. In relation to this goal, the term, *targeted application*, refers to pesticides applied only to the pest and not to adjacent non-targets. Several products on the Reduced-Risk Pesticide List, specifically pre-emergent herbicides, fungicides, and some post-emergent herbicides are used in broadcast applications where the product is spread over an entire area and not just onto the targeted pests. Although these products currently meet the reduced risk criteria, their use is of special concern in an IPM program. It is the goal of the IPM program to phase out the use of these products and departments who use them will be expected to track their use closely, develop alternative control strategies and justify the continuing need for these products at the end of the year.

11 Grove Street, SAN FRANCISCO, CALIFORNIA 94102  
WWW.SFENVIRONMENT.COM  
TELEPHONE (415) 554-6390 FAX 554-6393 E-MAIL: ENVIRONMENT@CI.SF.CA.US

# ATTACHMENT A: 2004 Reduced Risk Pesticide List

City and County of San Francisco

January 14, 2004

Page { PAGE }

Pesticide Type W=herbicide in water F=fungicide I=insecticide H=herbicide M=molluscicide V=vertebrate A=adjuvant P=plant hormone	Use Category A = allowed L = limited L* = special concern	Hazard Tier *=highest hazard, ***=lowest hazard, /=insufficient data	Product Name	Active Ingredients	EPA Reg #	Use Limitations	Amount used 2002
F	L*	*	3336 WP	methyl thioallophanate	1001-63-AA-1001	For use in greenhouse situations only	4.8 lbs
F	L*	*	Heritage Fungicide Marathon 1% Granular Greenhouse and Nursery	azoxystrobin	10182-408-AA-10182	Consider/emphasize use of compost tea for preventative. To be used only as a spot treatment on greens, highest profile athletic fields. Improve aeration and monitoring programs.	2.00 lbs
I	L*	*		imidacloprid	3125-452-AA-59807	Nursery use for control of white fly, not for use in propagation beds.	19.75 lbs
H	L*	**	Pendulum WDG Herbicide	pendimethalin	241-340-AA-241	One year limit. SFIA landscape use only. Use weed cloth whenever possible. Limit to high priority areas, including new plantings in hazardous areas too dangerous for handweeding. Renovations require exemption.	2.33 lbs
H	L*	*	Proturf New K-O-G Weed Control	dicamba	538-112-AA-538	One year limit. Spot application on greens only when hand-weeding is not feasible. Only for <i>Sesuvia</i> and <i>Cotula mexicana</i> in golf greens.	95.5 lbs
I	L*	*	PT Brand Ultra-Fine Oil	paraffinic oil	862-23-ZA-862	One year limit. Nursery and roses control of scale. Try Sat-T-Side and Spraytech oil as replacement.	
F	L*	*	Rootone Rooting Hormone	Thiram	264-499-AA-71004	Nursery use only. Problem with mixing and storage due to talc. Consider Dip'n Grow as alternative.	0.125 lbs
H	L	/	Matran 2	clove Oil	Exempt from EPA Reg.	Pending receipt of clove oil toxicity data, do not use in enclosed areas.	
I	L	*	20 Mule Team Tim-Bor Industrial	disodium octaborate	1624-39-ZC-1624	For control and prevention of termites, wood-destroying beetles, and carpenter ants. Recommendation of Branch III pest control operator required for termites and beetles; recommendation of Branch II pest control operator required for carpenter ants.	977.5 lbs
I	L	**	Agnique MMF	isooctadecyl-hydroxyl	2302-14-AA-2302	Standing water, human health concerns.	277.4 lbs + 0.92 gals

# ATTACHMENT A: 2004 Reduced Risk Pesticide List

City and County of San Francisco

January 14, 2004

Page { PAGE }

Pesticide Type W=herbicide in water F=fungicide I= insecticide H=herbicide M=molluscicide V=vertebrate A=adjuvant P=plant hormone	Use Category A = allowed L = limited L* = special concern	Hazard Tier *=highest hazard, ***=lowest hazard, /=insufficient data	Product Name	Active Ingredients	EPA Reg #	Use Limitations	Amount used 2002
I	L	**	Altosid Briquets by Zoecon	methoprene	2724-375-ZA-2724	PUC for contained sewage treatment facilities. For public health use. Not for use in estuarine environments.	
I	L	**	Altosid Pellets by Zoecon	methoprene	2724-488-ZA-2724	Not for use in estuarine environments	
F	L	/	AQ 10 Biofungicide	Ampelomyces	55638-16-AA-55638	Nurseries, roses, dahlias for powdery mildew. More information is needed an active ingredient.	
W	L	**	Aquamaster Herbicide (equivalent to Rodeo)	Glyphosate	524-343-ZF	May damage non-target plants. Use for emergent plants in ponds, lakes, drainage canals, and areas around water or within watershed areas. Only as a last resort when other management practices are ineffective. NOTE: Equivalent to "Rodeo Emerged Aquatic Weed and Brush Herbicide," an older product. Rodeo in storage may be used under the same limitations.	0.30 gals
I	L	**	Avid 0.15 EC	avermectin	618-96-AA-618	Nursery use only.	0.01 gals
I	L	**	Azatin XL	Azadirachtin	70051-27-AA-59807	Nurseries and established plants for interescapes.	
I	L	**	Borid	boric acid	9444-129-ZA-9444	limit human exposure to dust	
I	L	***	BotaniGard ES	Beauveria bassiana strain	65626-8-ZA-65626	Control of thrips on landscaped plants. Biological product but some concern over bee toxicity.	1.96 gals
I	L	*	Conserve SC	Spinosad	62719-291	For use as a last resort in greenhouses. If feasible, alternate with other products to avoid the development of resistance.	
V	L	*	Contract All-Weather Blox	bromadiolone	12455-79-AA-12455	High concern over 2nd poisoning, see site specific limits.	46.81 lbs
V	L	**	Difrac supersize blox	diphacinone	12455-14-ZA-12455	Concern over 2nd poisoning, see site specific limits.	1119 lbs
V	L	**	Eaton's All-Weather Bait Blocks Rodenticide with Apple Flavorizer	diphacinone 0.005%	56-41-ZA-56	Concern over 2nd poisoning, see site specific limits.	



# ATTACHMENT A: 2004 Reduced Risk Pesticide List

City and County of San Francisco

January 14, 2004

Page { PAGE }

Pesticide Type W=herbicide in water F=fungicide I=insecticide H=herbicide M=molluscicide V=vertebrate A=adjutant P=plant hormone	Use Category A = allowed L = limited L* = special concern	Hazard Tier **=highest hazard, ***=lowest hazard, /=insufficient data	Product Name	Active Ingredients	EPA Reg #	Use Limitations	Amount used 2002
I	A	**	Avert Cockroach Gel	abamectin	499-410-AA-499		0.03 gals
H	A	***	Bio-Weed	corn gluten meal	1051098		
I	A	***	Cinnamite	Cinnamaldehyde	58866-12-ZA-65626		0.03 gals
A	A	***	CMR Silicone	polymethylsiloxane,	1050775-50025-AA-		
P	A	***	Surfactant	nonionic	1050775		
	A	***	Dip'n Grow	indole-3-butyric acid	64388-1-AA-64388		
I	A	***	EcoExempt IC	Rosemary oil 10%; wintergreen oil;	Exempt from EPA Reg.		
I	A	/	Genrol IGR Concentrate	mineral oil (inerts)	2724-351-ZA-2724		
I	A	**	Gourmet Liquid Ant Bait	hydroprene			
I	A	***	Hot Pepper Wax Insect Repellent	Disodium octaborate tetrahydrate (DOT) (2%)	73766-1-AA		
I	A	***	Javelin WG	capsaicin .00014%	67238-1-AA-67238		
F/I	A	**	JMS Styjet Oil	<i>Bacillus thuringiensis</i> petroleum distillates	70051-66-AA-70051 65564-1-AA-65564		4.06 gals
F	A	***	Kaligreen	potassium bicarbonate	70231-1-AA-70231		1.97 lbs
I	A	***	Mosquito Dunks	<i>Bacillus Thuringiensis</i>	6216-47-ZB-6216		1.22 lbs
I	A	***	Pharoid	methoprene	2724-420-ZA-2724		
I	A	**	Prescription Treatment Brand Advance Liquid Ant Bait	Boric acid 1%	56-72-AA-499		
I	A	***	Roach Terminal	oxypurinol, xanthine	1001-73-AA-1001		
F	A	/	Root Shield Drench	<i>Trichoderma</i>			
F	A	/	Serenade	<i>harzianum</i>	68539-4-ZB-68539		
M	A	***	Sluggo Slug and Snail Bait	<i>Bacillus subtilis</i>	68592-4-AA-68592		
A	A	***	Spraytech Oil	iron phosphate	67702-3-AA-67702		
H	A	***	Suppressa	soybean oil	65328-50001-AA-65328		5.75 gals
	A	***		corn gluten meal	1051074-30001-AA-1051074		30 lbs

# ATTACHMENT A: 2004 Reduced Risk Pesticide List

City and County of San Francisco

January 14, 2004

Page { PAGE }

Pesticide Type W=herbicide in water F=fungicide I=insecticide H=herbicide M=miticide V=vertebrate A=adjuvant P=plant hormone	Use Category A = allowed L = limited L* = special concern	Hazard Tier * = highest hazard, *** = lowest hazard, / = insufficient data	Product Name	Active Ingredients	EPA Reg #	Use Limitations	Amount used 2002
I	L	**	PT Brand Wasp-Freeze Wasp and Hornet Killer Formula 1	phenothrin, allethrin, CO2	499-362-ZA-499	Use only when a concern for public safety. Spot application of areas inaccessible or too dangerous for hand methods, right of ways, utility access, fire prevention. Use for cracks in hardscape and edging only as last resort. OK for renovation but must put in place weed prevention measures.	20.96 gals
H	L	**	Roundup Pro Herbicide	glyphosate	524-475-ZA-524	same limitations as Roundup Pro	50 lbs + 0.53 gals
H	L	**	Roundup ProDry	glyphosate	524-505-AA-524	Trace of alkyl-phenol ethoxylates, avoid contact with surface waters.	
I	L	**	Saf-T-Side	paraffinic oil	48813-1-AA-48813	Emergent plants in ponds, lakes, drainage canals. Only as a last resort when other mgmt. practices are ineffective.	
W	L	**	Sonar A.S.	fluridone	67690-4-AA-67690		
V	L	*	Talon-G Rodenticide Mini-Pellets (Contains Bitrex)		10182-341-AA-10182	Extreme concern over primary and 2nd poisoning, see site specific limits.	15 lbs
I	L	**	Terro Ant Killer II Liquid Ant Baits	sodium tetraborate	149-8-ZB-149		2.46 gals
I	L	**	The Ecology Works Dust Mite and Flea Control	Disodium octaborate tetrahydrate (DOT) (98%)	67419- 1-ZB	For flea and dust mite control when mechanical methods are impractical, in conjunction with prevention. Limit human exposure to dust. Targeted treatment of turf; broadcast application requires exemption	1.81 gals
H	L	**	Turfion Ester (post)	triclopyr	62719-258-AA-62719		
V	L	*	Weatherblok Bait with Bitrex	brodifacoum	10182-339-AA-10182	Extreme concern over 2nd poisoning, see site specific limits	663.83 lbs
W	A	***	Aquashade	acid yellow-23, acid blue 4	33068-1-AA-33068		16 gals
I	A	**	Avert Cockroach Bait Station	abamectin	499-467-AA-499		

# ATTACHMENT A: 2004 Reduced Risk Pesticide List

City and County of San Francisco

January 14, 2004

Page { PAGE }

Pesticide Type W=herbicide in water F=fungicide I= insecticide H=herbicide M=molluscicide V=vertebrate A=adjuvant P=plant hormone	Use Category A = allowed L= limited L* = special concern	Hazard Tier *=highest hazard, ***=lowest hazard, /=insufficient data	Product Name	Active Ingredients	EPA Reg #	Use Limitations	Amount used 2002
V	L	*	Maki Mini Blocks	bromadiolone	7173-202-AA-7173	High concern over 2nd poisoning, see site specific limits	28.38 lbs
V	L	*	Maki Paraffin Blocks	bromadiolone	7173-189-AA-7173	High concern over 2nd poisoning, see site specific limits	
I	L	**	Maxforce FC Professional Insect Control Ant Bait Stations	fipronil	64248-10-ZA-64248	Minimize use through prevention, possible concern over active ingredient.	
I	L	**	MaxForce FC Professional Insect Control Ant Killer Gel	fipronil .001%	64248-21-ZA	Minimize use through prevention, possible concern over active ingredient.	
I	L	**	Maxforce FC Professional Insect Control Roach Bait Stations	fipronil	64248-11-ZA-64248	Minimize use through prevention, possible concern over active ingredient.	0.03 lbs
I	L	**	Maxforce IIF4 Carpenter Ant Bait	fipronil	64248-21-ZA-64248	Minimize use through prevention, possible concern over active ingredient	
I	L	**	Maxforce Roach Killer Bait Gel	fipronil	64248-14-AA-64248	Minimize use through prevention, possible concern over active ingredient	0.51 lbs + 0.03 gals
I	L	**	M-pede Insecticide/Fungicide	potassium salts /fatty acids	53219-6-ZC-53219	Nursery, speciality gardens, and Africanized Honey Bees.	6.60 gals
I	L	**	Niban Granular Bait	orthoboric acid	64405-2-AA-64405	Outdoor restricted to planted areas, prefer containers; indoor must be in containers or inaccessible to humans	
I	L	***	Orange Guard	d-limonene	61887-1-AA-61887	Contact insecticides should be minimized especially indoors.	0.25 lbs + 0.03 gals
H	L	**	Oust XP Herbicide by DuPont	sulfometuron-methyl	352-601-AA-352	Rights of ways.	2.63 lbs
F	L	*	Proturf Systemic Fung.	thiophanate-methyl	538-88-ZB-538	Greens, highest profile athletic fields.	93 lbs
I	L	**	PT Brand Wasp-Freeze Wasp and Hornet Killer Formula 1	phenothrin, allethrin, CO2	499-362-ZA-499	Use only when a concern for public safety.	20.96 gals

# ATTACHMENT A: 2004 Reduced Risk Pesticide List

City and County of San Francisco

January 14, 2004

Page { PAGE }

Pesticide Type W=herbicide in water F=fungicide I=insecticide H=herbicide M=molluscicide V=vertebrate A=adjuvant P=plant hormone	Use Category A = allowed L = limited L* = special concern	Hazard Tier * = highest hazard, *** = lowest hazard, / = insufficient data	Product Name	Active Ingredients	EPA Reg #	Use Limitations	Amount used 2002
H	L	/	EcoExempt HC Enstar II Insect Growth Regulator	Eugenol (clove oil) 21.4%, 2-phenethyl propionate 21.4%	Exempt from EPA Reg.	Pending receipt of clove oil toxicity data, do not use in enclosed areas.	
I	L	***		kinoprene	2724-476-AA-2724	Nurseries, roses.	
H	L	**	Ezject Selective Injection Herbicide	glyphosate	524-435-AA-524	Tree stump injection especially where resprouting is likely, prefer mechanical methods when possible such as stump grinding	0.19 lbs + 0.002 gals
V	L	*	Final Blox	brodifacoum	12455-89-AA-12455	Extreme concern over 2nd poisoning, see site specific limits	
H	L	**	Garlon 4	triclopyr	62719-40-ZB-62719	Targeted treatment of invasive exotics in parks, natural areas, right of ways. OK for fuel reduction, pilot alternative strategies.	19.30 gals
I	L	/	GC-Mite	Cottonseed oil 40%, clove oil 20%, garlic extract 10%	Exempt from EPA Reg.	Pending receipt of clove oil toxicity data, limit use in enclosed areas.	
V	L	/	Generation Mini-blocks	diethialone	7173-206-AA-7173	Unknown effects on 2nd poisoning, single feed, Apply only in conjunction with appropriate prevention measures (such as increasing water flow), or when prevention measures are impractical. Use within requirements on vector control activities set by the Calif. Dept. of Health Services.	
I	L	**	Golden Bear Mosquito Larvicide GB-1111	Aliphatic Petroleum Hydrocarbon	8329- 72-AA	Damage to: dams, levees, athletic fields, active recreation areas, structures, high cultural value or landmark areas. Public Health concerns.	1.49 lbs
V	L	**	Gopher Getter type 2 Bait by Wilco	chlorophacinone	36029-50003-AA-36029	Limited use to avoid rodent aversion to one specific bait. Use only in locked bait stations. High concern over secondary poisoning of birds.	
V	L	**	JB Eaton Top Gun All-Weather Bait Block Rodenticide	bromethalin	67517-66-56	Damage to: dams, levees, athletic fields, active recreation areas, structures, high cultural value or landmark areas. Public Health concerns.	304 lbs
V	L	**	JT Eaton Answer for the Control of Pocket Gophers	diphacinone	56-57-AA-56		

# ATTACHMENT A: 2004 Reduced Risk Pesticide List

City and County of San Francisco

January 14, 2004

Page { PAGE }

Pesticide Type W=herbicide in water F=fungicide I=insecticide H=herbicide M=molluscicide V=vertebrate A=adjuvant P=plant hormone	Use Category A = allowed L = limited L* = special concern	Hazard Tier *=highest hazard, ***=(lowest hazard, /=insufficient data	Product Name	Active Ingredients	EPA Reg #	Use Limitations	Amount used 2002
F	A	/	TurfShield	Trichoderma strain	68539-3-ZC-68539		588 lbs
I	A	**	Uncle Alberts Ant Bait	Disodium Octaborate Tetrahydrate	73340-1		
F/I	A	**	Valent Voick Supreme Spray	petroleum oil	59639-20-AA-59639		0.78 gals
I	A	***	Vectobac-G Biological Mosquito Larvicide	Bacillus Thuringiensis	275-50-AA-275		129 lbs
V	A	***	Vectolex G Biological Mosquito Larvicide	bacillus sphaericus	275-77AA-275		46.04 lbs